2023(令和5)年度丹波県民局主要施策

進化する丹波
～私たちの望ましい未来に向けて～

「丹波2050地域ビジョン」の下、各地で新しい動きが始まっており、本年度、丹波県民局でも新たな事業に挑戦していきます。

問 丹波県民局総務防災課
☎0795-73-3718 F0795-72-3077

主要施策の詳細はこちら

01 「丹波2050地域ビジョン」のシンボルプロジェクトの展開

◆200人を超える人たちが参加するシンボルプロジェクト。その中でも「まちの拠点創造プロジェクト」では、柏原交流ゾーンにおける次世代都市空間の創造について、地域の方や学識者等で議論を深め、多拠点居住やテレワークなど、新たな暮らし方や働き方に対応した都市機能の在り方を提案します。

02 「2025年大阪・関西万博」に向けた事業始動

◆2025年大阪・関西万博に向けて、観光、商工業、行政などで課題や情報を共有する「グローカル丹波推進委員会」を立ち上げ、丹波地域のひょうごフィールドパビリオンの資源を効果的に発信する準備を進めます。

◆恐竜化石フィールドミュージアムでは、県内小・中学生等を対象に恐竜化石発掘体験と環境学習を組み合わせたサステナブルツアーを実施します。

◆丹波の森とウィーンの森との交流開始から30周年を迎えます。これを記念してウィーンなど海外から演奏家を招いたコンサートを開催します。2025(令和7)年に開催する「丹波の森国際会議(仮称)」の準備を進めます。

03 事業創造による関係人口拡大、移住環流促進、集落活性化

◆シリ丹バレー構想を深化させ、地域課題の解決や地域の資源を生かしたビジネスの創造を進めるため、「丹波型事業共創コミュニティ」の仕組みを構築。起業家や事業者、若手専門人材、経済団体等の連携を促進します。

シリ丹バレー構想の詳細はこちら

04 若者とともに進める地域づくりの推進

◆若者を対象にふるさと起業や企業経営について学ぶ「ユース起業アカデミー」を新たに開設します。

◆高校生等が放課後の空き時間を過ごせる居場所として「柏原スタジオ」を活用する「放課後みちくさプロジェクト」の取り組みを始めます。

◆丹波の若者33人から成る「たんばユースチーム」が地域づくりを提言します。

05 スマート技術の実装・導入促進

◆丹波地域のブランド農産物の生産維持・拡大を図るため、衛星画像等のデータを活用した肥料の自動調整やドローンによる栗の病害虫防除の実証を行います。

◆丹波産木材を活用した新事業創出に向け、林業DXの推進などを図る「丹波ウッドバレー・プロジェクト」を始めます。

インフォメーション イベント等は延期・中止の場合があります

兵庫陶芸美術館特別展「TAMBA茶会–やきものの里でおもてなし–」

特別展「丹波の茶道具」の関連イベントとして、県茶道協会による茶会を開催します日4月8日㊏、9日㊐、5月13日㊏、14日㊐10時～16時(予定)所同館 茶室「玄庵」¥要問い合わせ問同館☎079-597-3961F079-597-3967

第9回 丹波ウッドワーカーズクラフト

新緑の木陰の下、40人の木工家が自慢の作品を展示販売。とっておきの一点物を見つけませんか。実演やワークショップ、木材販売もあるほか、キッチンカーも来場します日4月29日㊏㊗10時～17時、30日㊐9時～16時所県立丹波年輪の里 芝生広場¥無料問同施設☎0795-73-0725F0795-73-0727

座っ展2023–丹波で坐る・木の椅子–

木工作家たちが丹精込めて製作した椅子を一堂に展示。見て、座って、木のぬくもりを実感してください日4月29日㊏㊗～5月5日㊎㊗10時～16時 ※初日は17時まで、最終日は15時まで所県立丹波年輪の里 木の館ホール¥無料問同施設☎0795-73-0725F0795-73-0727

広告掲載に関する問い合わせは㈱キョウエイアドインターナショナル☎03-5860-9468まで

発行 兵庫県広報広聴課 ☎078-362-3019 F078-362-3903 Hhttps://web.pref.hyogo.lg.jp/
兵庫県庁 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 ☎078-341-7711(代)
今月号およびバックナンバーは県ホームページでご覧いただけます。 県民だよりひょうご
再生紙使用